

八戸ダムだより

第11号
2009年12月

浜田県土整備事務所
八戸ダム管理所

「10月1日から非洪水期に入りました。」

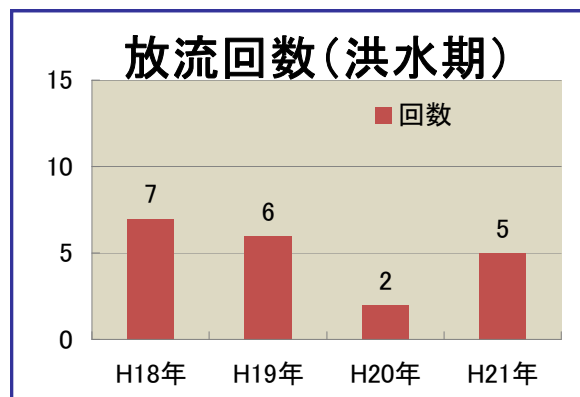
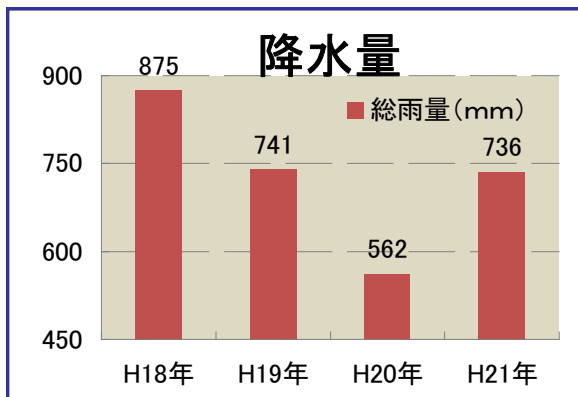
日頃からダム管理にご協力いただきありがとうございます。日が暮れるのが早まり、朝晩の気温も少しずつ低くなり、冬の到来を感じるようになりしました。

八戸ダムでは6月16日～9月30日の洪水期が終了し、10月から非洪水期(10月1日～翌年6月15日)に入りました。

非洪水期はまとまった雨が降ることが少なくなることから、ゆっくりとダムの水位を上げていき、翌年の3月～4月ごろには1年間で最もダムの水位が高くなります。

「今年の洪水期を振り返って」

今年の洪水期は、6月が2回、7月が3回の合計5回の放流を行いました。洪水期における総雨量と放流回数は過去3年のデータと比べても、平均的な数値でした。



洪水期の主な放流状況

放流期間	放流目的	最大放流量	最大流入量	総雨量
7月20日(月)～7月29日(水)	水位調節	約118ト/秒	約133ト/秒	224mm

非常時に備えて

八戸ダムでは毎年、非常時に備えて各ゲート・サイレン関係の機器の点検を行っております。右の写真は、非常用放流ゲートの開閉確認を行ってる様子です。



この非常用放流ゲートは大雨が降ってそのまま水を貯めるとダムの最高水位を超えると予測された時に使用するゲートです。過去1回(昭和58年7月ダム流域での日雨量325mm)しか使用したことがありませんが、今後点検以外でこれを使用することがないように祈っております。



八戸川の川づくり検討会



7月と11月の2回にわたり、八戸川川づくり検討会が開催されました。この会は漁協や利水関係者の地元代表者の方々と今後の川づくりについて話し合う会です。この会で決定された方針について今後、公表される予定ですので、ぜひご覧ください。

編集後記

八戸ダムだより第11号を発行しました。このダムだよりは、年3回程度の発行を予定しており、ダムの仕組みや働き等について、より一層理解を深めて頂きたいと作成しております。本誌に関するご意見・ご要望等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。又、自治会等へのお出前講座についても随時募集しております。

☆問い合わせ先☆

八戸ダム管理所 TEL:(0855)92-1361 FAX:(0855)92-0907